

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公表番号】特表2003-528139(P2003-528139A)

【公表日】平成15年9月24日(2003.9.24)

【出願番号】特願2001-570257(P2001-570257)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/122	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	39/06	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/122	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	39/06	
A 6 1 P	43/00	1 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1種類のキサントフィルを含んでなる、動物またはヒトにおける炎症性サイトカインおよびケモカインの発現の予防的阻害および/または治療的阻害剤。

【請求項2】

キサントフィルの種類がアスタキサンチンである、請求項1に記載の用剤。

【請求項3】

アスタキサンチンが天然供給源由来のアスタキサンチン、合成アスタキサンチンおよびその混合物からなる群から選択される、請求項2に記載の用剤。

【請求項4】

天然供給源が藻類ヘマトコッカス種の培養物である、請求項3に記載の用剤。

【請求項5】

請求項1~4のいずれか一項に記載の用剤と、炎症性サイトカインおよびケモカインの発現の予防的阻害および/または治療的阻害剤を動物またはヒトへ投与するための書面および/またはデータ記憶媒体による使用説明書とを含む市販パッケージ。

【請求項6】

水溶性抗酸化剤および/またはキサントフィル以外の脂溶性抗酸化剤をさらに含有する、請求項5に記載の市販パッケージ。

【請求項 7】

ヒトを除く動物において炎症性サイトカインおよびケモカインの発現を阻害する方法であって、動物において炎症性サイトカインおよびケモカインの発現を阻害する量の少なくとも1種類のキサントフィルを上記動物へ投与することを含んでなる、方法。